

 **guntû**

せとうちの海に浮かぶ、ちいさな宿

guntu ガンツウ。

それは、海の色を映し出す船体と、十九の客室を持つ

せとうちに浮かぶ、ちいさな宿。

木材を多用した船内では、木の香りに心地よく包まれながら、
風景と船内が一体となる感覚でお寛ぎいただけます。

海の上に居ながらも、

気の向くままに食事を楽しむという贅沢を感じていただくために。

お食事は四季折々の料理のなかから、

お好みのものをお好きにだけ、お楽しみいただけます。

お客様のご気分、お好みを大切にして献立を作っております。

どうぞ心ゆくまで、せとうちの美味をご堪能ください。

刻一刻と表情を変える、繊細な山並み、そして海の色。

せとうちの優美な自然と一体となって、

穏やかな時間をお過ごしいただるよう、

心を尽くしておもてなしいたします。



せとうち、漂泊

それは、ガンツウの旅の在り方そのもの。

ガンツウは、広島県尾道市にある「ペラビスタマリーナ」を拠点に、島々が間近に迫る狭水道を通りながら、ゆつくりと進みます。

港を出発したら、どの港にも着岸せず、夜は島陰で錨を降ろして停泊。穏やかな波の間に間に浮かびながら、行き交う船を眺めながら。静かな夜をお過ごしいただけます。

七百もの島々が浮かび、日本最大の内海と謳われる瀬戸内海。

五つの県境を悠々と越え、西へ東へと漂泊する旅をお楽しみください。

時には船から降りたって、島々のささやかな日常に触れるのも、ここでしか味わうことのできない特別な体験。

時間帯やロケーションに合わせて、クルーがご案内いたします。

※ 詳しい旅程やご滞在中の特別な催しについては、ご乗船の際にクルーにお問い合わせください。
※ 船外体験は、気象海象状況によって当日変更になる場合もございます。



ザガンツウスイート 一部屋（九十平米）

船首の前方を独占するザガンツウスイート。
客船のつくりとしては珍しく、

進行方向の景色を一望できるガンツウ唯一の客室です。

約四・五平米のクローゼットのほか、

バスルームに二つのシンクを兼ね備えているのも

この客室だけの特徴。長期滞在にも相応しい、

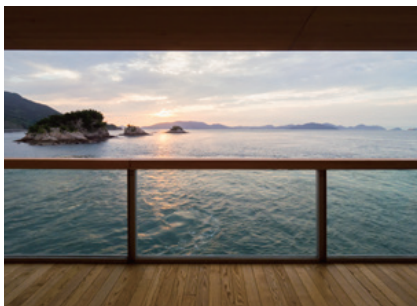
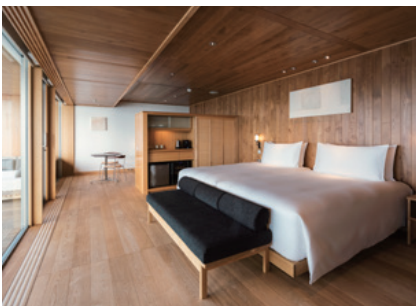
ゆったりとお寛ぎいただける空間です。



グランドスイート 二部屋（八十平米）

四つの客室タイプのうち、
最も広いテラスを有するグランドスイート。

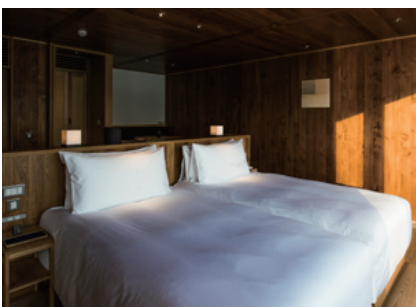
客室全面に設えた窓からは温かな光が差し込み、
どこに居ても縁側で寛いでいるような気分で過ごせる、
清々しい客室です。



テラススイート 露天風呂付き 二部屋 (五十平米)

真つすぐに水平線を見渡せるソファを設え、
テラスには露天風呂をご用意。

外にありながらも、室内にいるような感覚でお寛ぎいただける、
檜の浴槽を設けています。窓のすぐ側にベッドを配しており、
身体をゆつくりと休めながら、海を間近に感じていただけます。



テラススイート 内風呂付き 十四部屋 (五十平米)

海側にあるソファルームが、
海との距離を間近に感じさせる空間。

海側に配されたガラス張りの浴室では、
天候や時間帯に左右されず、バスタイムをお楽しみいただけます。
海と一体となる感覚でゆっくりとお寛ぎください。



和食

和食の監修を務めるのは、
東京「重よし」の佐藤憲三氏。

シンプルで洗練された重よしの料理を基本とし、
季節の食材からメイン料理をお選びいただき、
お客様の好みに合わせて調理いたします。

お好きな飲み物と一緒に、料理長おすすめの
旬皿や一品料理もお楽しみください。



鮭

ダイニングの奥にあるのは、
海を眺められるわずか六席だけの鮭カウンター。

「淡路島^{のぼ}互」の坂本互生氏が監修いたします。

地元の海でとれた魚介を中心に、
せとうちならではの鮭をご提供。

とれる場所や季節によって異なる白身魚の、
繊細さ、奥深さをご堪能ください。



洋食

食材の選び方や調理法の基本は、和食と同じく、「素」を大切に。

シンプルかつ丁寧にお作りするのが、ガンツウの洋食です。

放牧で育てられた和牛のビーフカツレット、丁寧に出汁をとって作り上げるオリジナルのカレーに、ガンツウの旨味が詰まったカニクリームコロッケなど、どこか懐かしい定番のメニューをガンツウならではの洋食に仕立てております。



カフェ&バー

オーブンデッキからの風景を臨む、
半円状のバーカウンターでは
柑橘のフレッシュジュースや珈琲、
紅茶などのソフトドリンクをご用意。

昼夜問わず、アルコールもお楽しみいただけます。
中四国エリアでつくられる上質な日本酒や、
瀬戸内海の島々をイメージして生まれた、
オリジナルのカクテルを、ぜひご賞味ください。



縁側

縁側では、瀬戸内海の天草でつくったところてんなど
季節の甘味のほかに、

自家製のからすみや炙った穴子など、

料理長おすすめの肴もご用意しております。

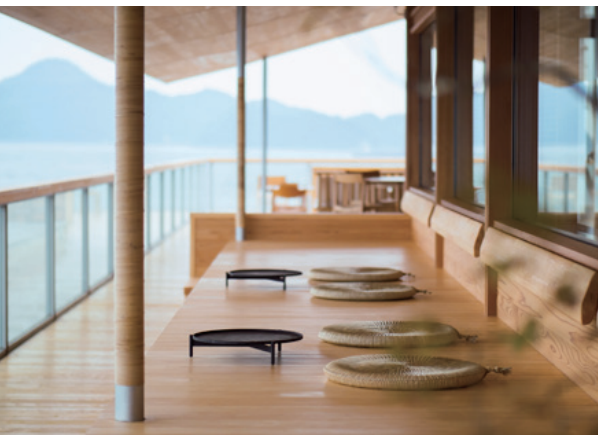
浴衣に着替えて、お茶を楽しんだり、

夜は月夜を眺めながら、一献かたむけたり。

思い思いの時間をお過ごしください。

※ 縁側メニューは時季に合わせてご用意しています。

ご乗船の際にクルーにお尋ねください。



ラウンジ

ティータイムや読書でご利用いただきたいのが、船尾に設けられたラウンジ。

落雁や季節の生菓子、最中を、

和菓子職人が目の前で丁寧にお作りいたします。

奈良の「檜舎」かしや喜多誠一郎氏が監修を務めます。

ガンツウオリジナルの煎茶や抹茶、珈琲とともに、できたての和菓子の食感や香りをお楽しみください。

瀬戸内海に関する本や写真集もご用意しておりますので、ライブラリーとしてもぜひご利用ください。

※和菓子のふるまいの開催時間は、乗船の際にクルーがご案内させていただきます。



スパエリア

スパエリアにはエステと整体を行う、トリートメントルームをご用意しています。いずれも、ガンツウとともに生まれたオリジナルメソッドで一人ひとりのご気分と体調に合わせたメニューをご提供いたします。

ジムや浴場、湯上り処もご利用が可能です。

◎エステ 彫刻リンパ®

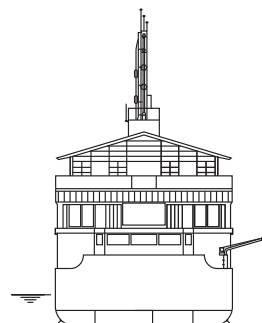
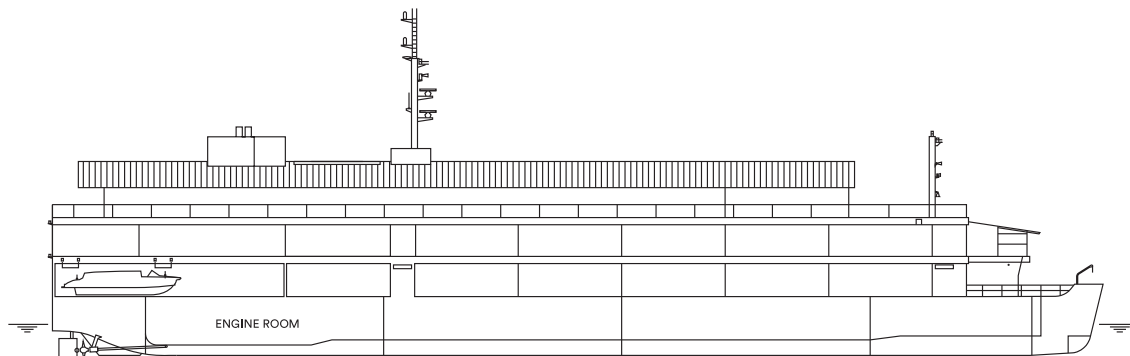
岩盤マットで身体を温めながら、ゆっくりと深部にアプローチ。フェイシャルからボディまで、トータルでケアが可能です。専用スパにてタラソテラピーもお楽しみいただけます。

◎整体 然体法ねんたいほほう

その時々々の自然や環境によって変化する身体。気がつかないうちに生まれる身体のゆがみや緊張を解きほぐし、最適なアプローチで、健やかな状態へと促します。

※ ザガンツウスイート、グラインドスイート、テラススイート（内風呂付き）ご宿泊の場合、整体のみ客室でも受けることができます。





基本情報

種 旅客船

船籍港 尾道

運航 セトウチクルーズ

建造所 常石造船

設計・デザイン 建築家 堀部安嗣

経歴

起工 二〇一六年一〇月二十八日

進水 二〇一七年一月十六日

竣工 二〇一七年九月十五日

就航 二〇一七年一〇月十七日

要目

総トン数 三〇一三トン

全長 八十一・二メートル

全幅 十三・七五メートル

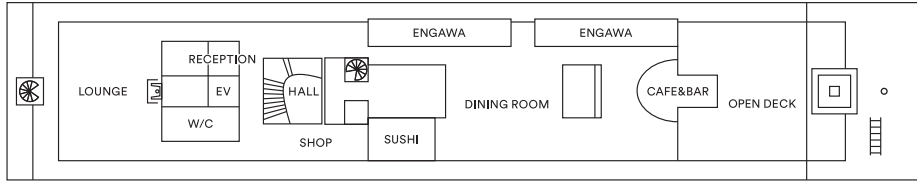
主機関 水冷式三相誘導電動機二機

速度 巡航速度 一〇ノット

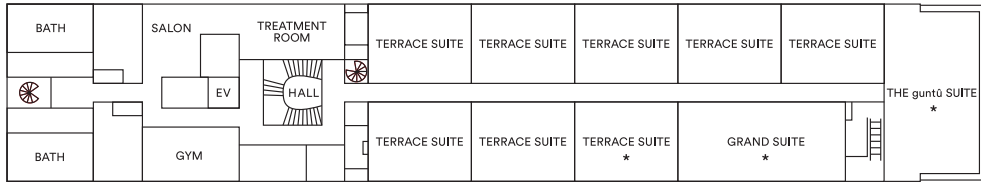
旅客定員 乗客数 三十八名

船名由来 尾道エリアでのイシガニの愛称

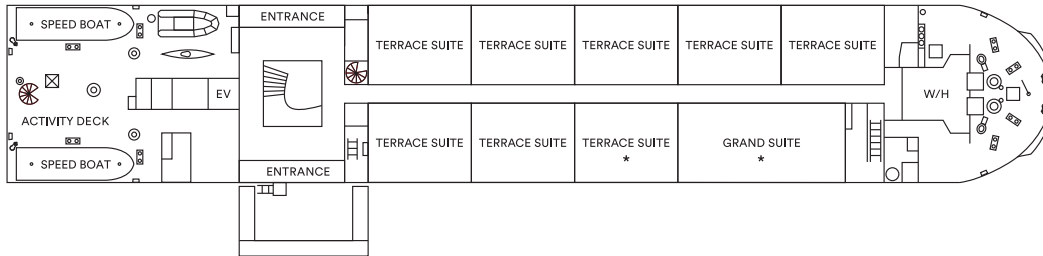




3F



2F



1F

* = 露天風呂付き

guntû

TEL: 0120-489-321

EMAIL: info@guntu.jp

<https://guntu.jp/>